



### コンサートを恒例にしては

**答弁** そうなればありがたいことです

## ふるさと大使

**問** 10月28日に中央公民館で開催された馬場俊英氏のコンサートには、遠くは九州など全国からたくさんのファンが来町し、マスコミにも取り上げられるなど、町にとっても大きな経済効果があったものと思われま。今後、馬場氏のコンサートなどを、ふるさと納税の返礼品という形でご協力いただてはいかがでしょうか。

**答** コンサートのチケットが返礼品としてふるさと納税の趣旨に沿うか、今後研究します。

**問** 馬場氏のふるさと大使就任発表当日に、ファンの方からふるさと納税があったと聞いていますが、内容を伺います。

**答** 納税時にファンであることをご連絡いただいた方が3人いました。また、ふるさと納税全体では、前年12月時点で約70万円でしたが、29年度は約150万円と増加していて、馬場氏のふるさと大使就任も関係していると考えます。

### ふるさと納税の返礼品に

**問** 町から馬場氏に対し、積極的にふるさと納税記念品提供にご協力をお願いする考えはありますか。

**答** 寄居町ふるさと納税推進事業実施要項に基づき、公募により申し込みを受け付けています。

**問** ふるさと大使の任期、また、今後ほかの方への委嘱の考えを伺います。

**答** 任期は特に定めていません。今後も町の出身者やゆかりがあり文化や芸術、スポーツ等で活躍され町の魅力発信等にご協力いただける方を、ご本人の同意を得た上で委嘱していきたいと考えています。



ふるさと大使は経済効果も可能性も∞(無限大)



## 健康づくりと医療

**問** 「健康で長生きしたい」は誰もの願い。そして、乳幼児から高齢者まで元気で生活するには、保健師の指導や援助が欠かせません。町では年間200人前後の出産数ですが、乳幼児の担当保健師は何人ですか。

**答** 母子保健担当2人、成人保健担当2人、予防接種担当2人、健康づくり担当1人が協力し、保健指導に当たっています。

**問** 高齢者支援の包括支援センター2カ所(ユウネス、埼玉よりい病院)への保健師の配置について伺います。

**答** 保健師は1人ずついて、社会福祉士・介護支援専門員と連携して業務に当たっています。

**問** 医療機関での窓口払いについて、高齢者の自己負担別の被保険者割合を伺います。

**答** 国保では、70歳未満の3割負担が75.8%、70歳以上の1割が6.8%、3割が1.1%、後期高齢者では3割が3.7%、1割が96.3%です。

### 「健康長寿」は公的責任で

**問** こども医療費のように、75歳以上の高齢者の医療費を無料にすることはできないのでしょうか。

**答** 法令に基づく自己負担であり、また後期高齢者医療は広域連合が保険者ですので、町独自に考えることはできません。

**問** 健康維持・増進のために保健師の役割は重要です。小鹿野町などでは、積極的な保健師の増員で健康維持が進んでいます。保健師増員の考えを伺います。

**答** 計画的な採用で、今後も職員体制の確保を検討していきます。



### 乳幼児担当など町の保健師は

**答弁** 保健指導は7人、母子担当は2人です

Setsuko Tamogami

### 企業誘致の受け皿づくりを

**答弁** 桜沢工業導入地区に全力を傾注します



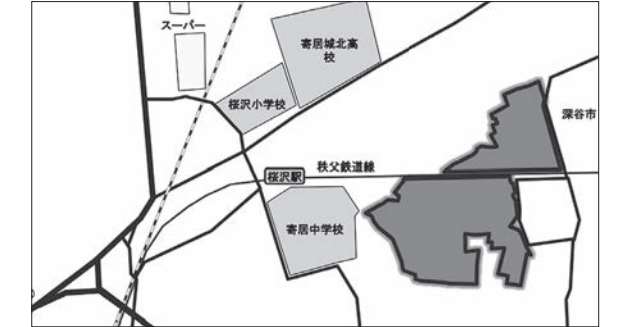
**問** 平成29年10月4日、本田技研工業(株)より「2021年度を目途に、狭山市と寄居町の完成車工場を最新の生産技術が備わる寄居完成車工場に集約する」という発表がありました。埼玉県の第3次田園都市産業ゾーン基本方針でも、圏央道以北地域の産業基盤づくりを重点支援するとしています。税収増、雇用促進には企業誘致は重要であり、町にとって大きなチャンスですが、取り組みと課題について伺います。

**答** 本田技研工業(株)の発表、県の施策により、企業誘致は当町にとって優先順位の高い課題となりました。今後企業立地のニーズが高まる中で、早期の立地を望む企業の受け皿となる、すぐに譲渡可能な産業用地がありません。町としては、桜沢地内の工業等導入地区について県企業局による産業基盤づくりの協議を進めています。他自治体の後塵を拝することがないように、全力で取り組みます。

### 誘致に適した町有地は

**問** 町有地、未利用地で企業誘致に適した土地はないのでしょうか。また、桜沢の工業等導入地区はどのくらいの期間で整備を考えているのですか。

**答** 総合的に考えて、町有地の中で企業誘致に適した土地はありません。町では桜沢地内の工業等導入地区について、平成30年秋口から1年程の間に地域の調整を行い、県企業局による基盤づくりを進めたいと考えています。まず桜沢地区の目途をつけなければ次の展開が図れないと考えていて、これに全力で取り組みます。



約13.5ヘクタールの土地を県企業局とともに整備

# 寄居町の今とこれから 一般質問

今回は7名の議員が質問しました

寄居町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを聞くのが一般質問。質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

ここでは、全質問項目(下表)と、質問した議員ごとに1項目を要約してお知らせします。

|            |                                 |     |     |
|------------|---------------------------------|-----|-----|
| 町の姿勢・まちづくり | 企業誘致                            | 峯岸  | P.6 |
|            | 庁舎の有効活用                         | 田母神 |     |
|            | 策定中の農林業振興ビジョン                   | 中嶋  | P.8 |
|            | 投票率向上のための対策                     | 鈴木  |     |
|            | 住宅改修資金補助制度                      | 大澤  |     |
| 教育・福祉・医療   | 小・中学校における学力向上                   | 峯岸  |     |
|            | 公的責任で進める健康づくりと地域医療              | 田母神 | P.7 |
|            | 子ども議会の開催                        | 田母神 |     |
| PR・観光振興    | 寄居町ふるさと大使                       | 神田  | P.7 |
|            | 花輪町長のSNSによる情報発信                 | 神田  |     |
|            | 公衆トイレ                           | 大澤  | P.9 |
|            | 川の国埼玉はつらつプロジェクト                 | 石井  |     |
|            | 玉淀の有効活用                         | 石井  | P.9 |
| 安心・安全      | 災害時の対応                          | 田母神 |     |
|            | タイムライン(事前防災行動計画)の策定と地域防災の担い手づくり | 鈴木  | P.8 |